

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06204
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学			開催方法 (キャンパス・施設)	■対面 (広島キャンパス) ☐ オンライン (同時・録画)	
2. 科 目 名	身の回りの事例で学ぶ応用情報学入門					
	学問分野	番 号	35	名 称	自然科学系の情報	
3. 担当教員	小川仁士 地域創生学部 情報分野 (地域産業コース) 教授 岡部正幸 地域創生学部 情報分野 (地域産業コース) 准教授					
4. 開講期間 (曜日)	令和 7 年 7 月 26 日 (土) ~ 令和 7 年 7 月 26 日 (土)					
開講時間	9 時 00 分 ~ 12 時 10 分 (90 分×2 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	50 人					
6. 科目内容・ 授業計画	①「情報技術の基礎知識を身につけよう！ ー基本情報技術者試験 科目 B の実践的学習法ー」 【担当：小川仁士】(9:00~10:30)					
	情報系の国家資格に情報処理技術者試験という資格試験があります。本講座では、基礎レベルの『基本情報技術者試験』について、本試験の科目 B を解くにあたっての一般的な 注意事項と学習上のアドバイスをを行います。また、疑似言語を用いて記述されたプログラムとデータ構造及びアルゴリズムの問題の解き方・考え方に習熟する方法として、プログラミングを取り入れた実践的学習法について紹介します。 具体的には、公開問題に出題されている課題プログラムを JavaScript で動かす方法や C 言語で動かす方法などについて、プログラミングに必要な環境構築方法やプログラム例を示しながら詳説します。一人でも多くの受講生の皆さんに興味や関心を持ってもらい、情報技術の知識のみでなくそれらを活用する技能やスキルも合わせて修得してもらえるような 講義を行います。 ②「人工知能と説明可能な AI」【担当：岡部正幸】(10:40~12:10) 人工知能は第 4 次産業革命の中核技術として、製造・小売・金融・医療・教育・サービスなど社会のあらゆる分野に浸透しつつあります。とりわけ、ChatGPT の出現により、我々の 身近な生活においてもその技術に触れる機会が増えています。みなさんも学校の課題などを行うときに活用した経験があるのではないのでしょうか。 本講座では、人工知能の進化の歴史を振り返りつつ、その基礎技術である機械学習について説明を行います。また、近年の人工知能研究にブレークスルーをもたらせた深層学習によりどのようなことが可能になったのか、そのほか人工知能に判断を委ねる際にその判定根拠を説明させるための「説明可能な AI」と呼ばれる研究についても紹介します。					
7. 受 講 料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ ☐ ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日：6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 特になし					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。